平成29年7月6日 スポーツ振興課 担当 加美 TEL076-225-1391 (内線4371)

ニュージーランド・カヌーチームからの感謝のメッセージについて

6月25日に来県したニュージーランド・カヌーチームのコーチ、選手が2020年の東京オリンピックに向けて、木場潟カヌー競技場で日本代表チームと約2週間にわたり合同合宿を実施しました。

本日、予定の日程を終えて、今月末にルーマニアで開催されるカヌー・スプリント23歳以下世界選手権に向けて出発しました。

ニュージーランド・カヌーチームを代表して、フレデリック・ロワイエコーチから 感謝のメッセージをお預かりしましたので、お知らせいたします。

記

メッセージの内容(別紙のとおり:和訳)

※ 写真提供(データで提供することが可能です。)

被っている帽子は、木場潟カヌー競技場での初回合宿を記念し、団結するために ニュージーランド・カヌーチームが合宿中に製作したものです。 帽子には、

「New Zealand Men's Kayak 新西蘭カヌーチーム in 木場潟」と書かれています。

ニュージーランド・カヌーチーム コーチ・選手の皆さん (左から) フレデリック・ロワイエ コーチ マックス・ブラウン選手 カーティス・イムリー選手 タリス・ハーカー選手 カール・マクマートリー選手 ベン・ダフィー選手

石川県/小松市の皆様

6月25日の来県以来2週間にわたって、谷本石川県知事、和田小松市長、県カヌー協会 佐々木会長はじめ、石川県民、小松市民の皆様に大変お世話になり、 感謝いたします。

合宿サポートだけではなく、歓迎のレセプション、地元交流イベントなどを実施して頂きました。全てがよい記憶として残っています。

日本代表チームの方々にもサポートして頂き、感謝いたします。

私たち、ニュージーランド・カヌーチームは、目的どおりの合宿を行うことができました。

木場潟での合宿成果を生かして、今月のカヌー・スプリント23歳以下世界選手権でよい成績が残せるよう頑張りたいと思います。

また、2020年の東京オリンピックに向けて、来年以降もお世話になりたいので、よろしくお願いします。

カヌーレーシングニュージーランド ハイパフォーマンスコーチ

フレデリック・ロワイエ



6 July 2017

Dear Citizen of Ishikawa, Komatsu City

After 2 weeks since we came to Ishikawa Prefecture, the time to depart has approached. I would like to extend my gratitude to Ishikawa Governor (Mr. Tanimoto), Komatsu Mayor (Mr. Wada) and President of Ishikawa Canoe Association (Mr. Sasaki) for taking care of us during our staying.

We have received not only support for training, but also have received a warm Welcome Reception and Exchange events. I will have fond memories of all events received here.

I would also like to say my gratitude to Japan National Team for their support. We, Canoe Racing New Zealand, could hold the training camp as planned.

We hope to make full use of the achievements we have got at our practicing in Lake Kiba and get good results at the U23 World Championships in the end of this month.

We would like to come again next year for trainings towards Tokyo 2020.

Frederic LOYER High Performance Men's Kayak Coach

ありたいとう

Proud to be associated with:

















ニュージーランド・カヌーチームの写真

